

SSKW

Hataraku(work)

Kurasu(live)

Sasaeru(support)

That is to say

Kobushi Network

We are social workers!

グッとくるよ

こぶしだよい



特集

社会福祉法人こぶしの会
平成二十五年度事業計画



おかえりなさい、学校お疲れ様でした。
おやつも食べたし、なにしておそぼうかなあ～
上三川ふれあいの家ひまわり 日中一時(障がい児学童保育)

- ・一般就労者の現在
- ・ギャラリーこぶし
- ・きみはぼくのトモダチ
- ・こぶしづかん
- ・社会モデルを地域文化に(連載)

NO.
358

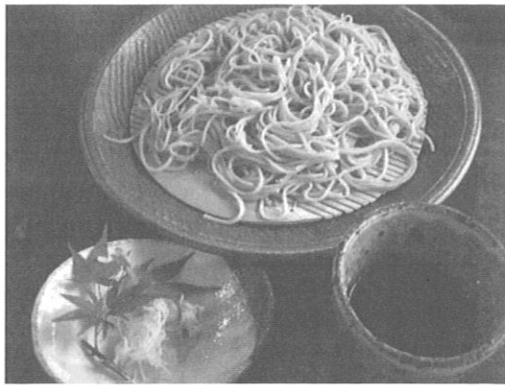
選ばれるこだわりの本格手打ちそば



おらがそば茶屋2周年

芳賀郡芳賀町大字西水沼 438-2 月火定休 11:00~14:00 (L.O)

平成23年6月から店舗運営を開始した「おらがそば茶屋」も間もなく2周年を迎えます。メニューも充実し、サービスにも定評があります。これから一番の成長株に期待が込められる一方、充実した体制確保が重要課題でもあります。



H25. けやき作業所一押し

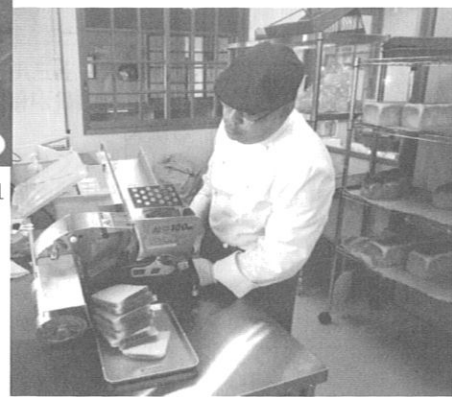


芳賀郡産のいちご果肉たっぷり いちごまんじゅう

手作りのいちご餡がたっぷり入ったお饅頭です。
1個 80円と価格もうれしい今年のイチオシ商品♪
けやき作業所で絶賛販売中!! ☎028-687-1040



上三川町大字上三川 2959-1
火~金 10:00~18:00
土 10:00~17:00



アドリエド・パン シュシュ

ありがとうございます。おかげさまで、5月22日で1周年を迎えました。

平成二十五年三月二十四日、第一四一回理事会、第三十三回評議員会において、平成二十五年度社会福祉法人こぶしの会事業計画、予算(案)が可決されました。

- こぶしの会の理念
- 一、地域福祉の拠点づくり
 - 二、利用者サービスの最適化
 - 三、職員の働きがいづくり

現在こぶしの会がかかわっている利用者は三百名を超え、職員も百二十人以上と年々増加しています。また、多様化するニーズに 대응していくために様々な事業を展開してきましたが、これからの安定した事業運営を行うっていくための財政基盤の確立と、これからの次代を担っていく人材育成が急務となっております。今年度は、第三次経営計画(案)を提示し、それを実践に移す初年度となるため、財政基盤の確立と人材育成の二つの重点課題にどのように取り組んでいくのかを明らかにしていきたいと思っております。

財政基盤をかため、選ばれるこぶしの会へ…

説明を簡単にさせていただきましたが、次に利用者へお支払している工賃にかかわる就労支援事業活動を例に実情を見てみたいと思っております。
こぶしの会では、パンや焼き菓子、お弁当などの自主製産品をはじめ、パンと蕎麦の店舗運営を行っておりますが、平成二十五年資金収支予算(七頁記載)をご覧ください。就労支援事業活動

は赤字決算となつてしまいました。ここ数年生産活動の専門担当部署を設け、活動のテコ入れを図ってきましたが、思うように入らない現状にあります。そこで、今年度は財政を確立させる意味でも、また就労支援の充実を図る第三次経営計画の初年度として、次頁の三点を強調したいと思っております。

こぶしの会では、各地区において障がい者の生活を支えるための多様な事業を展開していますが、多様化するニーズに 대응していくことが、私たちが担っている役割のひとつと言えます。それでは、ニーズにどう対応していくのか、障がい者の自分らしい暮らし、願いを施設や地域の中で実現していくことなのだと思います。支援費制度以後の契約制度に変わったことで、私たちの仕事は数ある事業所の中から選ばれる時代になっていきます。「こぶしの会に相談して(かかわって)良かった」と、実感していただけるような利用者の期待に応える事業内容が求められているとも言えます。
現在のこぶしの会には、そのた

充実した支援力と組織の改善を基礎に赤字からの脱却!

事業運営における財政課題の

- 財政立て直し重点課題
- ① 就労支援事業会計の改善
工賃規程の見直しを含む生産活動収益の改善
 - ② 福祉事業会計の収入増と経費の合理化
就労移行事業、長期欠席者の手立てや設備整備助成金の活用
 - ③ 法人としての返済財源の資金づくり。

めのより具体的な実践や、利用者のニーズに出来る組織が築けているのかということが問われており、福祉労働としての専門性を備えた責任ある人材育成と支援を提供していくことが大切になります。そのためにも財源の基盤づくりが合わせて必要になってくるのです。

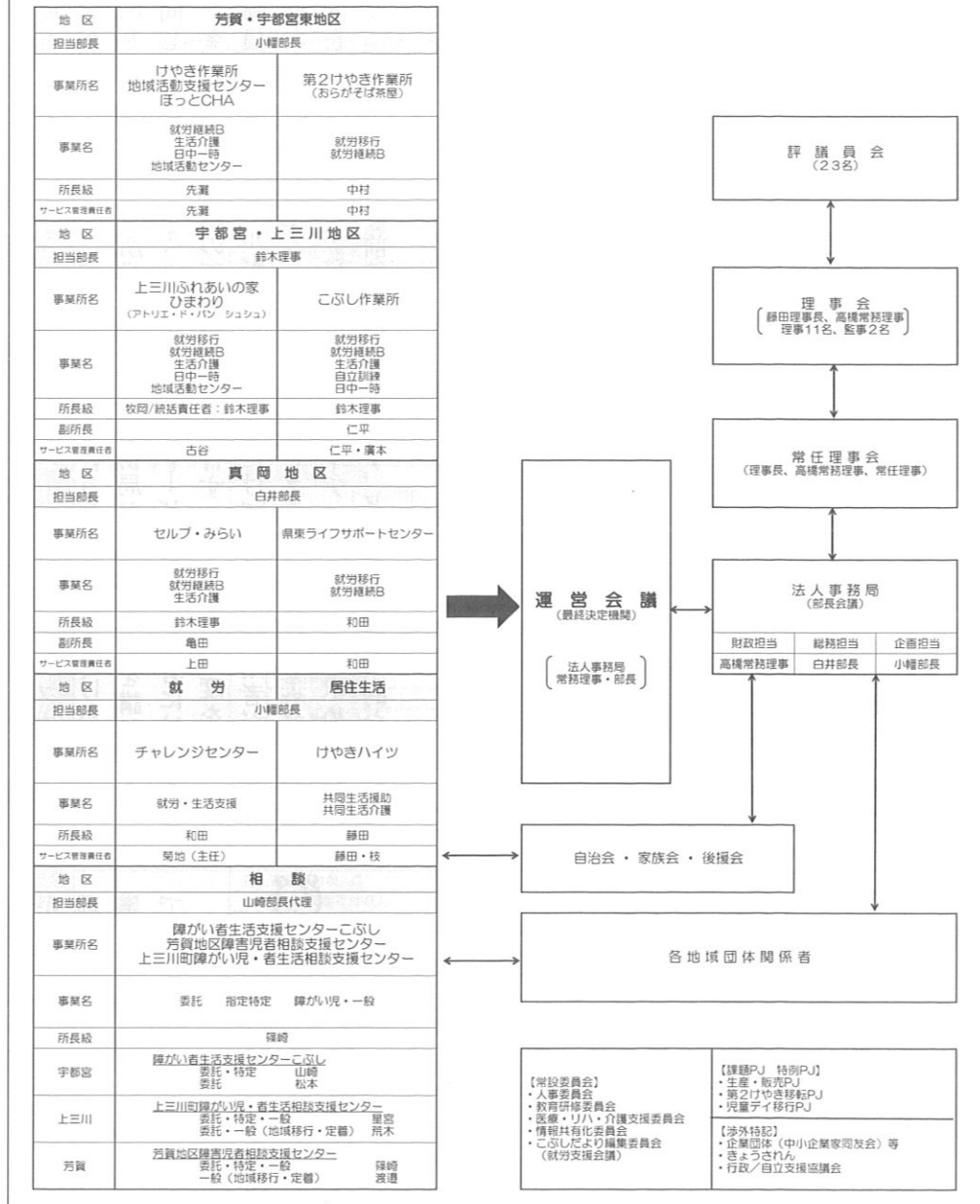
特集!! 平成二十五年度 事業計画を紐解く

人を育て、財政を立て直す!!

~こぶしの会にかかわるすべての人が幸せでありますように~

○話し：小幡恭弘企画部長 ○取材：菊地豊、星宮有子

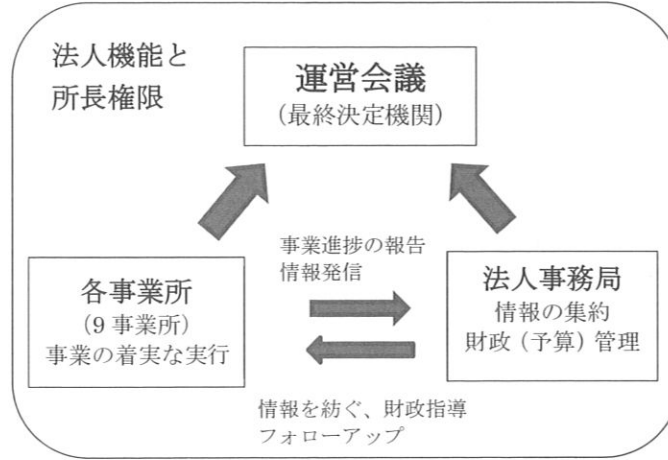
平成25年度 社会福祉法人こぶしの会組織図



で重要なことです。それでは今、こぶしの会に求められているのはどういった人材なのでしょう。私たちが支援者が日々求められているのは、利用者のニーズを聞き、または発掘し、そのニーズにしっかりと応えられる支

援力を発揮することです。その最前線で利用者に向かい合っている職員の人材育成も大切なのですが、最前線の職員を育てるべき、所長やサービスマネージャー、主任をスーパーバイザーとして育成することが法人として

の二つ目の重要課題であると言えます。法人は、スーパーバイズでできる人材育成と労働環境を整えていきます。法人としてどういいうところを目指し、どうして今ここの展開をするのかを、法人



これまで財政基盤と組織の在り方改善の確立に向けての事業計画をご説明してきましたが、次に人材育成についてお伝えしていきたいと思えます。人材育成はどんな組織においても必要

「育てるため」の中核を育成する。最前線に立つ支援者を「育てるため」の中核を育成する。これまで財政基盤と組織の在り方改善の確立に向けての事業計画をご説明してきましたが、次に人材育成についてお伝えしていきたいと思えます。人材育成はどんな組織においても必要

① 各事業所の目標達成のため、日々の取り組みのPDCAをすすめます。そのためにも法人事務局で事業の進捗情報を提供し、事業間の連携の手立てをとるなど、目標達成支援を徹底します。そのため、昨年度までであったプロジェクトのテーマを絞りこみ、各事業を展開していく中で法人事務局が情報をつなぎ活かす役割を果たし、最後まで確実に目標を達成し、次に進んでいくことを大切にしていきたいです。

② 各事業の統括責任を持った各事業所長も参画する運営会議で、事業運営にあたる責任と役割を明確にし、生産活動をはじめとする事業推進の実行力を発揮します。これまでも、各事業所長が集まる所長会議は協議・検討の機関でしたが、今年度の運営会議では各事業所長も参画し執行決定機関とし、スムーズな事業運営と実行責任を担うことで、強力な事業進行のシステムにしていきます。

③ 法人機能をスリム化することにより、部長会議の機動性強化を図り、各事業所からの情報を集積するだけでなく、法人本部と各事業所間を組織的に紡いでいくことを丁寧に行っていきます。今年度は、組織の在り方を見直したことにより、運営会議で合意された方針に基づき各事業所長の担う事業運営での実行責任がより明確に問われる形になっていきます。法人事務局として、重要課題のひとつでもある財政基盤の確立はもちろんのこと、利用者支援においても各事業所長の相談役として、密にコミュニケーションを図り、事業所のフォローアップをしていきます。

一生懸命頑張ります
よろしくお願ひします

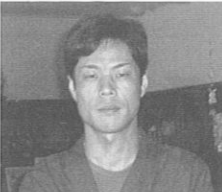
紹介きれませんが
けやきハイツ…
赤津武久(世話人)
こぶし作業所…
中山進(運転手)
2名とも4月から元気に働いています!

- ① 渡邊達也・セルフ・みらい
- ② 学校のような雰囲気が印象的でした。みんなの笑いをとりたいたいです
- ③ 自己実現を図れる作業所づくりに貢献したいです

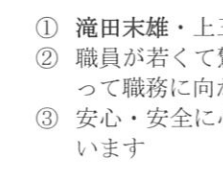


- ① 長谷川章子・けやき作業所
- ② 職員や仲間の皆さんに良くしていただいているので、毎日楽しいです
- ③ 仕事を早く覚えてたくさんパンを売りたいです

- ① 手塚 良浩・第二けやき作業所(おらがそば茶屋)
- ② 研修を受け、こぶし会の事業計画を知り、第一印象は職員、利用者と共に働くことの喜び、生きがいを見つけるところに共感いたしました
- ③ 仲間にも助けられ引っ張ってもらってばかりですが、1日でも早く頼りにされる職員になりたいです



- ① 荒木紗織・上三川相談
- ② 利用者、職員が優しく接してくれる心温まる法人
- ③ 一日でも早く仕事を覚え、丁寧に前向きに取り組む相談支援のプロを目指します



- ① 滝田末雄・上三川運転手
- ② 職員が若くて驚きましたが、プロ意識を持って職務に向かう姿が頼もしいです
- ③ 安心・安全に心掛け職務を全うしたいと思います



新任職員紹介
この四月から新たにこぶしの会の一員になった新任職員を紹介します。

- ① 名前・所属
- ② こぶしの会の第一印象
- ③ これからの意気込み

社会福祉法人こぶしの会 平成25年度資金収支予算

(単位:円)

区分	科目	H24年度第2次補正決算見込①	H25年度当初予算②	前年差額②-①
就労支援事業会計区分	就労支援事業活動収入③	62,689	78,782	16,093
	就労支援事業活動支出④	71,049	78,724	7,675
	就労支援事業活動資金収支差額③-④=a	▲8,360	58	8,418
	福祉事業活動収入⑤	514,756	543,320	28,564
	自立支援費等収入	402,441	419,485	17,044
	補助事業収入	21,381	12,800	▲8,581
	寄付金収入	1,280	5,140	3,860
	雑収入、受取利息	5,523	4,370	▲1,153
	経理区分間収入	84,131	101,525	17,394
	福祉事業活動支出⑥	513,733	532,659	18,926
	人件費支出	297,448	302,857	5,409
	事務費支出	66,394	67,028	634
	事業費支出	38,329	37,188	▲1,141
	借入金利息	2,004	1,624	▲380
	経理区分間支出	109,558	123,962	14,404
福祉事業活動資金収支差額⑤-⑥=b	1,023	10,661	9,638	
施設整備等収支	施設整備等寄付収入⑦	10,647	2,860	▲7,787
	施設整備等寄付金等収入	10,647	2,860	▲7,787
	固定資産売却収入	0	0	0
	固定資産取得支出⑧	9,683	400	▲9,283
	備品、ソフトウェア等	9,683	400	▲9,283
設備整備等資金収支差額⑦-⑧=c	964	2,460	1,496	
財務活動収支	財務活動による収入⑨	952	501	▲451
	財務活動による支出⑩	17,875	18,103	228
	財務活動資金収支差額⑨-⑩=d	▲16,923	▲17,602	▲679
就労支援事業活動当期資金収支差額 a+b+c+d	▲23,296	▲4,423	18,873	
一般会計区分	経常活動収入①	176,713	186,287	9,574
	自立支援等収入	117,707	126,677	8,970
	補助事業等収入	31,113	33,750	2,637
	雑収入、受取利息	1,828	2,515	687
	会計単位間収入	26,065	23,345	▲2,720
	経常活動支出②	168,035	178,299	10,264
	人件費支出	115,163	125,499	10,336
	事務費支出	14,887	14,452	▲435
	事業費支出	34,914	35,155	241
	借入金利息支出	923	793	▲130
	会計単位間支出	2,148	2,400	252
	経常活動当期資金収支差額①-②=a	8,678	7,988	▲690
	施設整備寄付収入③	491	0	▲491
	施設整備寄付金等収入	491	0	▲491
	固定資産取得支出④	491	0	▲491
器具及び備品取得	491	0	▲491	
施設整備等資金収支差額③-④=b	0	0	0	
財務活動による収入⑤	0	0	0	
財務活動による支出⑥	6,992	7,161	169	
財務活動資金収支差額⑤-⑥=c	▲6,992	▲7,161	▲169	
当期資金収支差額 a+b+c	1,686	827	▲859	
公益会計区分	経常活動収入①	25,586	25,944	358
	その他の事業収入	25,586	25,944	358
	経常活動支出②	25,377	25,860	483
	人件費支出	21,161	19,435	▲1,726
	事務費支出	4,198	6,408	2,210
	事業費支出	18	17	▲1
	会計単位間支出	0	0	0
	経常活動資金収支差額 1-②=a	209	84	▲125
	財務活動による収入③	0	0	0
	財務活動による支出④	209	162	▲47
財務活動収支差額③-④=b	▲209	▲162	▲47	
当期資金収支差額 a+b	0	78	▲78	
収入合計	791,834	837,694	45,860	
支出合計	813,444	841,368	27,924	
当期資金収支差額合計	▲21,610	▲3,674	17,936	

平成二十五年度

資金収支予算

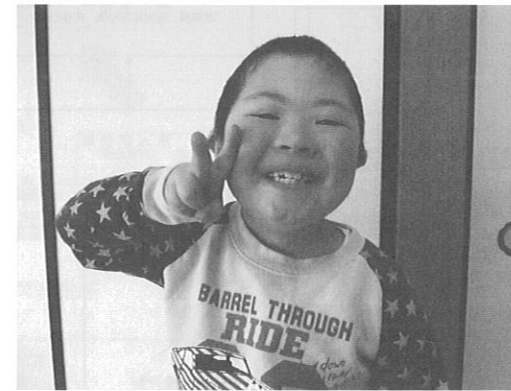
財政再建に向けた第一歩！知恵と力を束ねる！

～工賃向上を忘れずに財政再建に取り組む覚悟を～



共生の地域と未来づくり

こぶしの会の基本理念をしつかりと理解し、前向きに取り組めます。そして私たちが障がい者の明日を照らせるように、組織を育て、人材を实らせませす!!



また、利用者が社会的に追い込まれている状況のおかしいことはおかしいと物申し、社会保障や権利を追究していかねばなりません。日々の実践の中でどれだけ自分たちが貫くことができているのかを職員のひとりひとりに振り返ってもらい、「やりぬく」ことを目指してもらいたいのです。そうした働きがいを持ち続けてもらうためには、複数年度の期間で見直しを持って職員を育成、定着させていきたいと

支援を充実していくためには、その中心となるサービス管理責任者の存在と各事業所のひとりひとりの職員の意識的な仕事が必要です。そのために、全職員面接や全職員研修を実施し、個々の支援者の必要性や支援の目指すところを確かめ合うことで、サービスと共通認識を図りながら具体的な実践を追求していきます。

ひとりひとりの職員に必要なことは、マンパワを発揮させること

ができるのか、法人内のサービス管理責任者を一堂に会した研修と会議を定期的に設け、サービスバイズできる人材へと育てていきます。

大切なことは、お互いを信じあえること、わかり合えること

サービス管理責任者と、最前線の職員の支援力アップの考え方を取り上げてきましたが、社会福祉労働を力強く推し進めていくには、こぶしの会では個々の力を集約し、集団としてのチーム力を高めることも大切になってきます。そのためには支援員を信じ、所長や主任を信じ、法人を信じる。各々が、お互いを信じ合えることが大切です。法人は現場を知って、集約して共通目標づくりをすすめるながら、現場の主体的な力を援助します。今年度の法人は、日々のコミュニケーションを介して、ひとりひとりを紡いでいきます。すべては、こぶしの会にかかわるすべての人が幸せであることを実現していくために。





きみはぼくのトモダチ

今回登場されるのは、第二けやき作業所「おらがそば茶屋」のおいしさの秘密、そばの打ち方をご教授いただいております平田稔(ひらたみのる)さんです。幼少時期からご家族が経営されていたそばに触れ、その後現在まで様々な活躍をなさ

おらがそば茶屋を支えて下さる・縁の下の力もち蕎麦をこよなく愛し、その力を伝授する！

りながら、技術を磨いてこられました。約二年前、知り合いから「こぶしの会で利用者の社会復帰のためのステップとしてそば打ちを手伝っていただけないか」とのお話によりボランティアとして現在まで支えてくださっています。

「力を合わせる」ことの大切さ

平田先生は、以前からそば打ちを通して、年間数十回ボランティアとして福祉施設や学校等を訪れていました。福祉の方と触れ合う中で特に「一つのこと」にまっすぐに向き合い、何事にも真摯に対応している姿を感じる」とのことでした。

平田稔さん 略歴

昭和十年生まれ。五十二年間様々な営業の仕事を行い。七十歳で退職。その年にシルバード大学へ入り、その仲間と共に八ヶ所のそば打ちクラブを作る。瑞穂野そば打ちクラブの会長を務め、七十六歳の時に「おらがそば茶屋」とかかわり現在に至る。

みんなの力が一つになった自慢の空間

今回取材を行わせていただく中で、そば茶屋に入った瞬間、利用者さんが姿勢良くはつきりとした声で「いらっしやいませ」と出迎えてくれました。平田先生は、そば茶屋の職員の指導の仕方について、「気持ち・優しさ・忍耐を全て兼ね合わせ、利用者一人一人と良い関係を作っているのがわかる」と仰ってくださいました。
「おらがそば茶屋」は、味も接客態度もよい上、仲間・職員・平田先生その他大勢の力が集まったところ。ぜひ一度来店し、その空間を堪能してみることをお勧めします。

取材・小野

集中力と丁寧な作業に感服！



今回の登場は、真岡市立図書館では知られていない小倉秀昭さんです。
はたらき始めて一年ほど経ったのですが、かなりの集中力が求められる作業をきちんとこなす姿勢に頼もしさを感じました。ただ、とってもシャイで、取材には緊張していた様子。まあそれも可愛いです(笑)。

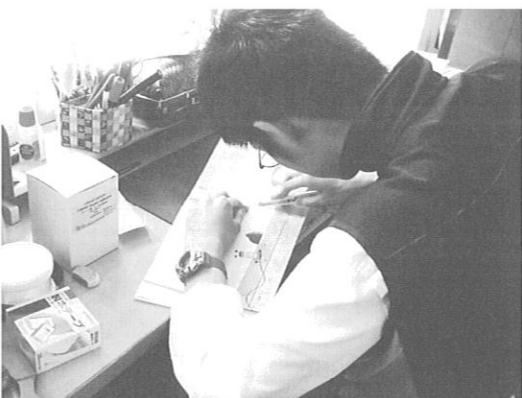
「仕事内容を教えてください」
「本の修理、図書館内の清掃、本の整理をやっています」

「どの作業が楽しいですか？」
「本の修理と清掃です」

「将来の夢はありますか？」
「ずっと図書館で働きたいと思っています」

「いま就職を目指してがんばっている仲間、何かメッセージをお願いします」
「実習をがんばることが大切だと思います」

一般就労者の現在



製本テープを使い丁寧に仕上げている本の修理を見学させていただきました。そう簡単にできる作業じゃありません。すごい！

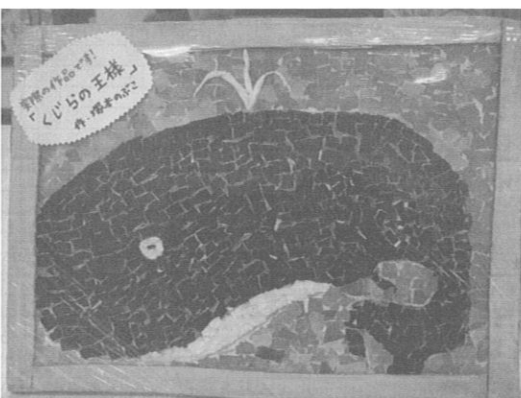
◆ ◆ ◆
小倉さんは昼食後の休憩時間に毎日読書をするほど本が好きです。また、工作の趣味もあるそうです。手先が器用で集中力が必要な今の仕事がピッタとくるエピソードを話していただきました。これからの活躍がますます楽しみです。

取材・編集 松本 祐一
協力・チャレンジセンター

ギャラリーこぶし

「ナス」から生まれた「くじら」

今回は、けやき作業所の塚本展子さんの作品をご紹介します。題名は「くじらの王様」今にも飛び出してくるようです。



一枚100円
けやき作業所まで



見覚えのある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？
実はこの作品、クリアファイルとなつて絶賛好評発売中なのです。
躍動感あふれるくじらの貼り絵ですが、制作秘話を聞かせていただいたところ、もとは野菜の「ナス」を描いていたそうです。それがだんだん「くじら」に見えてきたらしく…それならいっそ「くじら」といった具合で、なんと、インスピレーションに従ってできた作品だったんですね。
それが作業所内で選ばれ、ファイルのデザインになりました。
「採用されてよかった！」と話す塚本さんは普段、売上管理の作業を行っているそうですが、「ファイルももっと売れたらいいな」とのこと。
クリアファイル第二弾が発売されるよう、「くじらの王様」の完売を応援しましょう。

◆ ◆ ◆
次回は県東ライフサポートセンター・真岡にお邪魔します。
取材・編集 松本 祐一



こぶしづかん
こぶしの会に生息するゆかいな職員のおすすめの本を毎回紹介するよ。

～わたしのおすすめの本～

取材：長谷川

今年4月、おらがそば茶屋へ異動となり店舗運営に奮闘中の高野さん。高野さんには、こぶしの会で働き始めた時からの大きな目標が... それは、「調理師」の資格取得!! 一昨年の9月に働き始めてから今年の8月で丸2年。受験資格が得られる為、目標までもうひと踏ん張り。目標があるから、仕事で辛いことがあっても乗り越えられているんだそうです。

たかの **みつる**
高野 満

支援員
おらがそば茶屋



おすすめショートショートは、短編小説よりも短い小説で原稿用紙10枚に満たない作品。最近人気があるそうです。全3巻の中から、常に枕元に一冊置いておき、寝る前にひとつふたつ目に付いたところを読むスタイルを続けて数年間。一つ一つの作品が短いので、しおりを挿む必要がなく、その日の気分で読みたいところを読むので、中には何度も読んでいた作品もあれば、まだ読んでいない作品もあるのかな...とショートショートの良さを語ってくれました。古本屋を探して歩いているようですが、なかなか見つからず、図書館で数年の間、常にどれか一冊を借りている状態だそうです。



星新一 ショートショート 1001 ◆1968-1973 (全3巻)

●著者/編集 星新一 ●出版社 新潮社 ●3巻 31,500円(税込)



まつもと **あずさ**
松本 あずさ

就労支援員
県東ライフサポートセンター真岡

年齢・性別・職業も様々な旅を愛する人たちが実際に体験した、世界各国の素敵な街並みや秘境、旅先での出会い。日本中の旅人たちの協力によって出来た、88の楽しい旅先を紹介するガイドブックであると同時に、88人88色の「幸せのカタチ」が散りばめられた、幸せのガイドブック。

今回、この本をおすすめしてくれたのは、こぶしの会2年目の松本あずささん。大学卒業後は、出身地である福島県での就職を考えていたそうですが、大学3年生の終わりに東日本大震災が... 地元での就職はあきらめ、こぶしの会へ。全く土地勘のない場所での仕事に当初は不安も多かったそうです。

風景画や写真を見ることが好きで、友人と休みが合えば、旅行へ行くことも。一般の旅人が個々の体験をもとに書いているので、写真のレイアウトや色の使い方も様々。「自分でも旅に行った気になれるんです。いつか行けるのなら、海沿いに家が並ぶ街並みを観に、ヨーロッパが良いかな...」と夢を語ってくれました。

人生で最高の1日 ～ 極上のハッピーに包まれる旅のストーリー-88選～

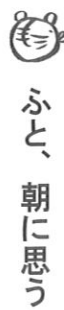
●プロデュサー 高橋 歩 ●編集 株式会社A-Works ●1,400円+税



社会モデルを地域文化に
第七回

内なる社会と矛盾の中で

―再燃する構造改革―



ふと、朝に思う

もう何カ月になるだろう。通勤途上の山の中に、ブルーシートで囲われた小さな場所が目に入るようになった。自転車が2台置いてある。ホームレスの人の寝どころだろうか。電線にポリ袋の切れ端が引っ掛かったように気にかかる。格差社会の象徴でもある。歳を重ねるとは、いろいろな事象や立場を体験・経験すると言いうことでもある。特に、自身の責任をあまり問われず、体力もあり、身体的な意味での死などという事は考えたことのない学生時代と違って、現実に対する感じ方も少々屈折してくる。より観念的なのか、実証的なのかは分からないが自分の暮らしを通じた社会をみてしまうのだ。だから感傷的でもある。



バブル・構造改革・格差社会

セーフティネットの綻びが形となつていくのか、一旦は改善の兆しはあったものの、またぞろ再武装して強力な布陣で向かおうとしている構造改革。この格差社会の世界観は拡大して現在進行形である。

振り返ると、こぶし作業所に入職した前半期の



ギャンブル景気崩壊の果てに

九〇年代は「うしなわれた十年」と言われ、自身の生活もそうだが、様々な分野で激震が走った時代だった。布石は八十五年(昭和六〇年)のプラザ合意による急速な円高と、日本経済のよりどころであった輸出の減速により加速する不況。政府・日銀の低金利政策による対応と設備投資、一時的景気の高揚。結果、国内外消費低迷の中、財テクに走る企業、金融機関。リゾット法制定や優遇措置の中、自治体・大手企業による地域乱開発と地上げの横行。バブル景気の現出である。そのピークとなるのが一九八九年。日本政府が懸案の消費税(三%)を導入した年である。

九〇年にはいり、一気にギャンブル経済が破綻、不良債権を抱えた信金の倒産など金融危機の中、政府の金融政策は迷走を続け、先進諸国とともに経済のグローバル化を目指し危機打開を図った日本は、構造改革路線、社会福祉基礎構造改革へと繋がっていく。この間、中小零細企業を道連れに、大企業の倒産が現出し大量の失業、不安定労働者、ワーキングプア層の拡大と、青年層の消極的ストライキとも言うべきニート、引きこもり現象が拡大していく。雇用状況は悪化の一路を辿り九〇年の後半には三〇〇万人の失業者、四〇%の失業率を突破し、今この瞬間も克服されていない。

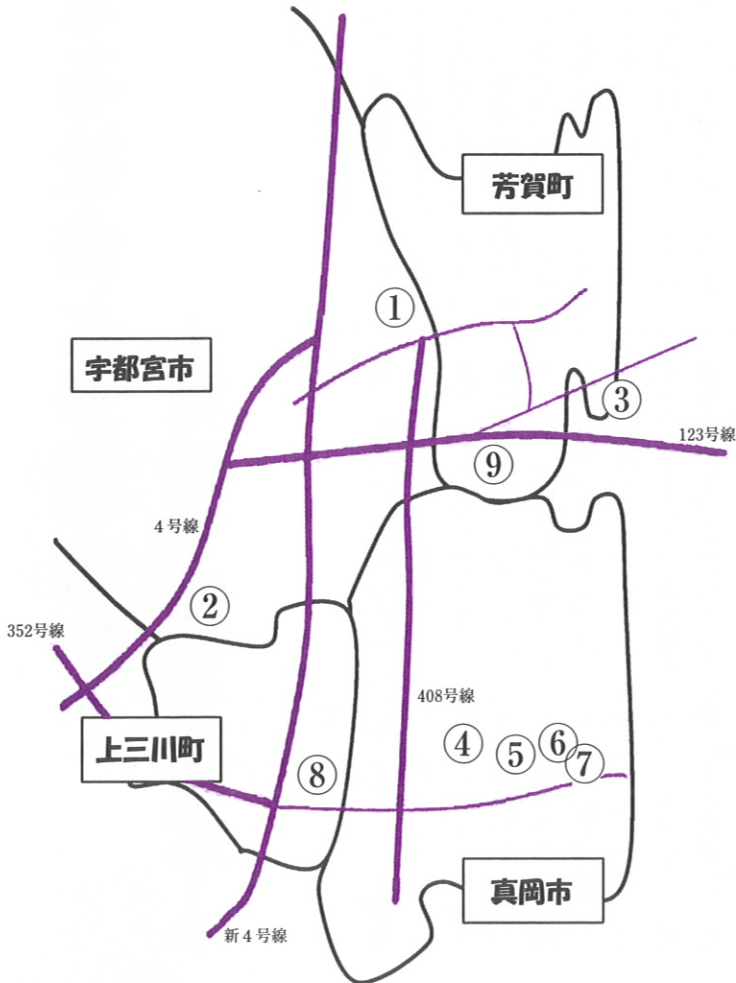


制度の中で生きる事、それは抗えない理想と現実のはざまに浮かぶ矛盾のスパイラル

私たちの仕事のフィールドである地域経済、地域コミュニティという生活の基盤が大きく変貌していった。格差社会、孤立社会の現出である。こうした経過の中で生まれた介護保険や自立支援法は、その時代の性格を福祉制度の中で具現化したもので、その制度哲学は、その下で働く私たちや利用する地域住民の行動に大きく反映している。良くも悪くも、こうした社会環境化で暮らし人々は、制度を作ってきた人たちができこの世界の空気を吸って生きている。この間感じるのは自身のこうした「地獄の沙汰も金次第」という内的な保守性は相当強固な基盤を持っているのだという実感である。事実、経営の財源の中で判断不能な事案をすすめるを得ない立場にある。私たちが障がい者や貧困の解決のために対峙している事と障がい者本人が対峙している社会的障壁との格差を痛切に感じるこの頃である。

文：高橋温美(こぶしの会常務理事)

困ったを 良かったにかえる お手伝い
社会福祉法人こぶしの会 事業所一覧



- ① 宇都宮市柳田町 1401
こぶしの会法人本部
 028-613-3707 (F) 028-666-6128
 028-666-0418 (居住生活支援事業部)
第2けやき作業所
 028-680-5937 (F) 028-680-5938
- ② 宇都宮市茂原町 837-1
こぶし作業所
 028-653-1020 (F) 028-688-1121
障がい者生活支援センターこぶし
 028-680-5748
- ③ 芳賀郡芳賀町祖母井 2244
けやき作業所
 028-687-1040 (F) 028-677-5789
地域活動支援センター「ほっとCHA」
 090-7820-9165
- ④ 真岡市亀山 1043-23
セルブ・みらい
 0285-81-1155 (F) 0285-81-1177
- ⑤ 真岡市荒町 3-9-5
県東ライフサポートセンター真岡
 0285-83-2567 (F) 0285-85-8055
お菓子工房 ピケ
 0285-81-7091 (F) 0285-81-7092
- ⑥ 真岡市荒町 111-1
県東圏域障害者就業・生活支援センター
 「チャレンジセンター」
 0285-85-8451 (F) 0285-85-8452
- ⑦ 真岡市荒町 110-1 市総合福祉保健センター内
芳賀地区障害児者相談支援センター
 0285-80-7765 (F) 0285-80-7765
- ⑧ 河内郡上三川町大字上三川 5082-15
上三川ふれあいの家ひまわり
 0285-38-6821 (F) 0285-38-6841
上三川町障がい児・者生活相談支援センター
 0285-38-6854
アトリエ・ド・パン シュシュ
 0285-56-7731 (F) 0285-56-7732
- ⑨ 芳賀郡芳賀町西水沼 438-2
おらがそば茶屋
 028-680-5091 (F) 028-680-5092

～編集後記～

◎…先日、人生初の釣りに行ってきました。釣りの先輩方と一緒に行ったのですが…楽しい!! 基本的に私はせっかちな方で、あまり待つというのは得意ではなかったですが、釣りに関しては大丈夫だったようです。是非良い釣り場がございましたら教えてください! (小野)
 ◎…今年度から上三川へ異動になり、はや3ヶ月が経ちました。ほぼ毎日シュシュのおいしいパンを食べていますが、なぜかうれしいことに体重は減少傾向です。めざせ! 夏までに肥満体型脱出だ(笑) (星宮)
 ◎…新しい環境に慣れないうちに、はじめての取材と編集…。期限までに原稿を仕上げる事が出来るのか多くの不安・戸惑いを感じました。取材にご協力いただいた皆様ありがとうございました。こぶしの会そして編集委員ともに新人です。あたたかく見守っていただけたら…と思います。宜しくお願致します。(長谷川)
 ◎…4月から編集委員になりました尾池と申します。まだまだ分からないこ

とだらけですが楽しいこぶしだよりをお送りできるように頑張りたいです。よろしくお願致します。(尾池)

◎…サッカー日本代表が初めて国内でW杯出場を決めた歴史的な瞬間をスタジアムで迎えることができた。敗戦を覚悟した後半ロスタイムに決まったPK。誰彼かまわず見知らぬ人とハイタッチの連続。願わくばブラジルでの本大会でもこんな興奮を味わいたい。(松本)
 ◎…新年度がスタートして異動になった私は働き方も一変。そしておなかもわりも一変しました…。夏にメタボリックな醜態をさらさないように気をつけたいと思います。(菊地)
 ◎…上三川にあるハイマウント、というまぜそばで有名なラーメン屋に行ってきました。雑誌にも載っているだけあり、お客さんが並んでいました…まぜそばを注文し、かなり…ボリュームでしたが、また行きたくなるおいしさでした。行ったことない方は、まぜそばを食べに行ってみてください。ハマります!(篠崎)

【企画】社会福祉法人こぶしの会
 【編集】こぶしだより編集委員会

【責任者】藤田勝春
 【編集責任者】高橋温美
 【住所】〒332-0902 宇都宮市柳田町一四〇一番地

【発行所】〒157-0073

東京都世田谷区砧六―二六一―二
 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円